

平成25年度 議会広報編集委員会研修報告

平成25年度議会広報編集特別委員会研修を議会事務局長同行のもとに全員参加で実施しました。6月20日午後より福岡県田川郡香春町（人口11685、世帯数4595戸、議員定数15名）、役場において研修にあたり加治町長、筒井議会議長同席のもとに広報常任委員4名、議会事務局2名により研修を行った。研修にあたり双方出席者の自己紹介、双方委員長の挨拶ののち委員長より議会、だよりの発刊までの経緯を聴く。名称「議会、だよりかわら」とし、より住民の関心、興味をもたせる考えから表紙には風景ではなく人物を用いることを原則とし肖像権トラブル回避から腕章を付けた者が撮影、極力公共の場や学校等多人数を写した写真を用いる。発行回数は年に4回。編集体制は各常任委員会から2名の選出で計6名で企画レイアウトを行う。決算

席にて吉野副委員長より議会広報編集全般について概要を聴く。創刊は昭和39年と古く現在2000号を発行されている。表紙は全ページ白黒であるが成人式や運動会等のイベントでの人物を全面に打ち出している。複数の写真を載せている。掲載記事については予算の都合上6〜8ページ程度で作成され議案報告と一般質問のみで編集は簡素な内容である。会議中に本会議、予算委員会、一般質問の会議録データをその都度反訳業者に送付し、後日議事録データを業者から受領し委員会において記載記事の決定後、割り振り分担を行い、4回程校正し、議長の最終原稿確認後、印刷業者に送付、1週間後に町内各世帯配布する。また、PDFデータを町のホームページへ掲載する。本町との相違は議長自ら広報委員のメンバーになっている点及び、構成委員は議長権限で選出している点である。記事構成は議案、意見書請願陳情等の審査

結果の可決、否決、欠席を掲載している。

今回の研修を通じて両町よりさまざまなことを学ばせていただきました。今後、この研修で得た貴重な知識をもとに更に町民の皆様にとつて見やすい議会、だよりの作成・発行に努めてまいります。

（大津町議会広報

編集委員一同）



広報研修（香春町）



広報研修（小竹町）

議会活性化特別委員会設置について

委員長 手嶋 靖隆

6月の議会定例会において議会活性化特別委員会設置について賛成多数にて可決し、新たな議会構成のなかで取り組むこととしました。よって前期の申し合せ事項を継続し改革出来る項目から議論しながら開かれた議会、信頼される議会を目指して各議員の自主研鑽を求めながら改革の意識の高揚を図り、町民との対話のある町づくりを推進してまいりたいと存じますので、ご意見ご支援の程、お願いいたします。

◎前期に課題として残された継承すべき事項
一、定例会の議事案件は一週間前に配布するよう要望する
一、一般質問での検討するとの答弁の検証
一、法務関係の議員研修を実施する

◎今後、検討すべき事項
一、議席及び執行部席へのマイク設置（質疑は自席から）
一、休日議会の開催
一、通年議会の導入（議会側が招集できるよう）

一、一般質問で答弁に論点のずれもあるので反問権の付与
一、議会報告会、懇談会の開催
一、本会議のネット中継、採決のボタンでの賛否確認は庁舎改修時に行うことについて
（※課題と検討すべき事項は16項目の中から抜粋しました）

◎前期に取り組んだ事項
一、議会、だよりに議案ごとの各議員の賛否表の掲載。
一、会議録のホームページへの掲載
一、議会の正、副議長の選任は各議員の所信表明後に行う
一、各常任委員会の任期の見直し（二年を四年に変更）

◎前期に課題として残された継承すべき事項
一、定例会の議事案件は一週間前に配布するよう要望する
一、一般質問での検討するとの答弁の検証
一、法務関係の議員研修を実施する